

【表紙】

【提出書類】 有価証券届出書の訂正届出書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成29年 5 月31日

【発行者名】 ルクセンブルク三菱UFJインベスターサービス銀行S.A.
(Mitsubishi UFJ Investor Services & Banking (Luxembourg)
S.A.)

【代表者の役職氏名】 マネージング・ディレクター 寺脇 恒

【本店の所在の場所】 ルクセンブルグ大公国、ルクセンブルグ L-1150、アーロン通り
287-289番
(287-289, Route d'Arlon, L-1150 Luxembourg, Grand Duchy of
Luxembourg)

【代理人の氏名又は名称】 弁護士 大西 信治

【代理人の住所又は所在地】 東京都千代田区丸の内二丁目6番1号 丸の内パークビルディング
森・濱田松本法律事務所

【事務連絡者氏名】 弁護士 大西 信治

【連絡場所】 東京都千代田区丸の内二丁目6番1号 丸の内パークビルディング
森・濱田松本法律事務所

【電話番号】 03(6212)8316

【届出の対象とした募集(売出)外国投資信託受益証券に係るファンドの名称】
U B S 豪ドル・ボンド・インカム
(UBS AUD Bond Income)

【届出の対象とした募集(売出)外国投資信託受益証券の金額】
100億オーストラリア・ドル(約7,674億円)を上限とする。
(注)オーストラリア・ドル(以下「豪ドル」という。)の円貨換算は、便宜
上、平成28年6月30日現在の株式会社三菱東京UFJ銀行の対顧客電信
売買相場の仲値(1豪ドル=76.74円)による。

【縦覧に供する場所】 該当事項なし

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

平成28年8月31日付をもって提出した有価証券届出書(平成28年11月30日付有価証券届出書の訂正届出書にて訂正済)(以下「原届出書」といいます。)の「第二部 ファンド情報、第3 ファンドの経理状況、1 財務諸表」の運用および純資産変動計算書の期末現在純資産について、誤植がありましたのでこれを訂正するため、本訂正届出書を提出するものです。

2【訂正の内容】

* _____の部分は訂正箇所を示します。

第二部 ファンド情報

第3 ファンドの経理状況

1 財務諸表

(1) 2016年2月29日終了年度
損益計算書

<訂正前>

(前略)

U B S 豪ドル・ボンド・インカム
運用および純資産変動計算書(つづき)
2016年2月29日終了年度
(豪ドルで表示)

	豪ドル	千円
(中略)		
資本取引による純資産の減少	(8,199,178.35)	(629,205)
期末現在純資産	(8,226,434.42)	(631,297)

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

(後略)

<訂正後>

（前略）

ＵＢＳ 豪ドル・ボンド・インカム
運用および純資産変動計算書（つづき）

2016年２月29日終了年度

（豪ドルで表示）

	豪ドル	千円
（中略）		
資本取引による純資産の減少	(8,199,178.35)	(629,205)
期末現在純資産	<u>14,699,964.56</u>	<u>1,128,075</u>

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

（後略）